

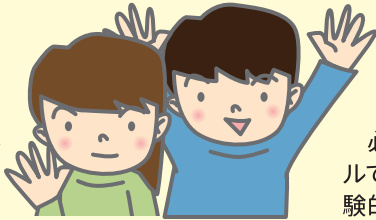
各学校で工夫して、スタートカリキュラムをつくらう！

4月	第1週	今週のねらい	安心と楽しさが生まれる環境を作る	2日目	3日目	4日目	5日目
朝	1日目	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）
1		みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）
2		みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）
3		みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）
4		みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）	みんなはどのくらいよく寝たか？ （寝かしつけ、起床の様子）
朝							

子供園や幼稚園、保育園等の保育参観を通して実際に感じた子どもの姿や、保育者との情報交換を通して分かった子どもの実態を理解したうえで、学びの芽生えをどのように伸ばしていくのかという観点を持ち、期待する子どもの姿を校内で共有しましょう。

そして、この「すぎなみスタートカリキュラム」を参考に、各学校でスタートカリキュラムを編成します。

幼児期の育ちと学びの様子や指導の在り方を生かしてスタートカリキュラムを編成しよう。



必要に応じて15分程度のモジュールで時間割を工夫したり、活動的で体験的な学習活動を行ったりしよう。



生活科を中心とした合科的な活動を多く取り入れ、子どもの思いや願いの実現を図ろう。

ポイント1 まずは、子供園・幼稚園・保育園等に行ってみましょう！

連携している子供園・幼稚園・保育園等に行き、保育参観や保育者と情報交換をすることで、どのような幼児教育が展開されているのか知るとともに、接続期の幼児の実態を把握します。

参観のポイント

- ◎ 幼児のできることは？
- ◎ 保育者のかかわり方は？
- ◎ どんな遊びをしているのか？
- ◎ スタートカリキュラムに生かせることは？

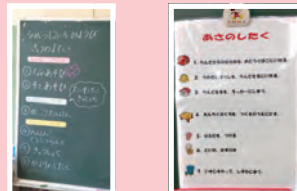
ポイント2 全ての子どもが、安心して生活や学びに向かうことができるような学習環境を整えましょう！

顔を見合わせた座席



入学当初、机を班の形にすることで、お互いの顔を見合わせ、会話も生まれ、友達との距離が縮まります。そのことが、子どもの安心にもつながります。

見通しをもたせる表示



一日の流れや活動の手順が、文字や記号、絵などを用いて視覚的に提示されることで、子どもたちは安心して、見通しをもった活動ができます。

授業に集中できる環境



教室のルールや指示は、最低限にとどめ、視覚的な表現を活用します。教室の前面は、子どもが黒板などの必要な情報に集中できる環境を整えます。

ユニバーサルデザインの環境づくり



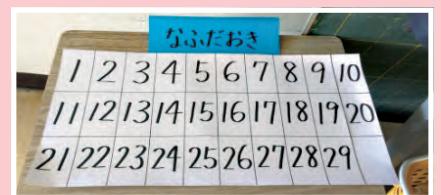
特別な支援を要する子どもを含めた全ての子どもが授業に参加できるユニバーサルデザインの環境をつくりまします。

自分で学習の準備を！



机の上の準備や、机の中の整理など、教師の指示だけでなく、視覚的な援助を加えることで、自分の力でできるようになります。

学びに向かう環境



名札置き場には、出席番号が書かれていて、自分の番号に置いたり、時計の針と読み方を補助的に示したりして、日常的に数や文字を意識して生活します。

ポイント3

幼稚園・幼稚園・保育園等の生活に近い活動「なかよしタイム」から学級の活動をスタートさせてみましょう！

「朝の時間」から「なかよしタイム」まで



自分の力で朝のしたくができるように、できた子を褒めたり、声かけをしたり、見守ったりします。

朝のしたくが終わったら、**個人遊び**の時間です。



出席確認では、一人一人とハイタッチや握手をするなど触れ合いを大切にします。

静から動、個から集団へと**なかよしタイム**の活動が広がっていきます。



スタートカリキュラムの例

4月 第1週 今週のねらい 安心と楽しさが生まれる環境を作る

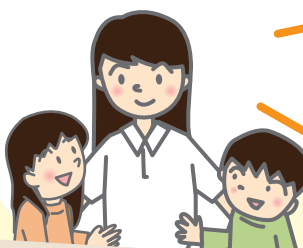
朝	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	
		登校したら、朝のしたく(ランドセルの片付けまで)を自分でする ▶ 朝のしたくが終わったら、個人遊び				
1		なかよしタイム(教室)				
		みんなでなかよくあそぼう (緊張をほぐし、安心して過ごす)	①挨拶・健康観察・出席確認(ハイタッチ) ②手遊び・歌(さんぽ、1年生になったら など) ③絵本の読み聞かせ	④なかよし体操(ディズニー体操など) ⑤触れ合いゲーム(ジャンケン列車、なべなべ底抜けなど)		
2		なかよしタイム(校庭または体育館)				
		すてきなあそびをしよう (好きな遊びをする)	・砂場遊び ・鉄棒遊び ・固定遊具遊び	・生き物との触れ合い ・ボール遊び ・鬼遊び	・リレー ・用具を使った遊び	
3	入学式 にゅうがくおめでとう ・担任の自己紹介(子どもたちとの出会いを演出)	わくわくタイム(生活)				
		学校たんけんに出発しよう	・学校たんけんの約束を確認 ・クラスで校内たんけん ・各自またはグループで校内たんけん	たんけんして発見したことや気付いたことを話そう	・クラスみんなに伝えたいこと ・発見したものをカードに書く ・学校たんけんマップづくり	
4	なかよしタイム(教室) にゅうがくおめでとう ①名前を呼んでハイタッチ ②絵本読み聞かせ、手遊び ③小学校生活への希望をもたせる	ぐんぐんタイム(特別活動) 帰りのしたく ・下校の準備の仕方を知る ・交通安全に関する指導	ぐんぐんタイム(図工) 長いヘビをつくろう ・粘土で長いヘビを作る ・ヘビの長さを比べる	ぐんぐんタイム(国語) あさ(詩) ・「あさ」の詩の読み聞かせ ・校庭に出て「いいことたくさん」を見付ける	ぐんぐんタイム(特別活動) 給食がはじまるよ ・栄養士さんに給食について聞いてみる	
帰りの会	下校の準備をして、帰りの会を行う ▶ 1日の振り返りと明日の見通しをもたせる					

ポイント5

生活科を中心とした合科的な「わくわくタイム」で、子どもの思いや願いを生かした

学校たんけんに出発しよう！

「学校のこと、もっと知りたい！」
「どんな場所があるのかな？」



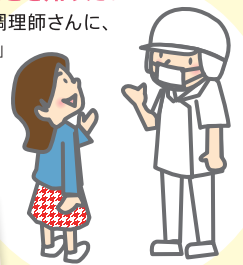
学校たんけんのねらいや約束を視覚的にわかるように示したり、ルールを共有したりします。



給食室を見に行きたい！

「栄養士さんが、大きなしゃもじを見せてくれたよ！」
「鍋も大きい！」「わあ、いいにおい。」

もっと給食のことを知りたい！
「栄養士さんや調理師さんに、聞いてみよう！」



小さな気付きも、教師がまず受け止めて共感することが大切です。

保健室に
○○先生がいたよ！
「保健室って、どんなところ？」
「保健室の場所を地図に書き込もう！」

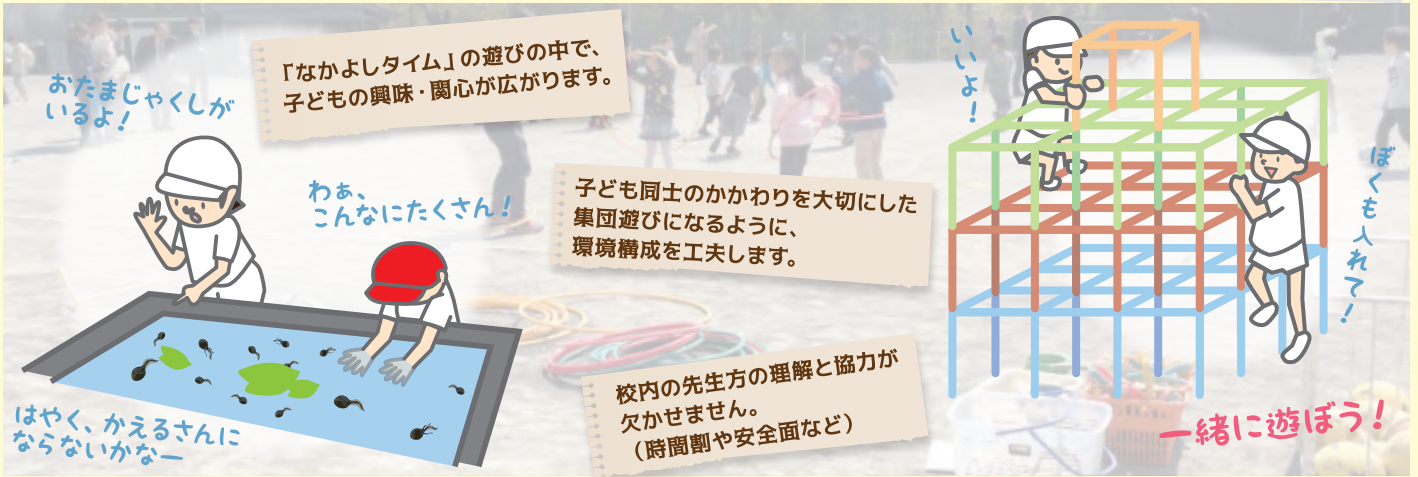


他にも知らないところをたんけんしたい！

「保健室の場所を地図に書き込もう！」
「鍵のかかっている部屋もあるよ。」
「校長先生に開けてもらおう！」

ポイント4

遊びを中心とした「なかよしタイム」を通して、子ども同士の関係づくりと自覚的な学びの芽を育てます。



4月 第2週 今週のねらい 子どもの思いや願いを生かした活動を工夫する					
	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目
朝の会	登校したら、朝のしたく(ランドセルの片付けまで)を自分でする ▶ 朝のしたくが終わったら、個人遊び				
1	なかよしタイム(教室)				1年生を迎える会
	みんなでなかよくあそぼう (緊張をほぐし、安心して過ごす)	①挨拶・健康観察・出席確認(ハイタッチ) ②手遊び・歌(さんぼ、1年生になったらなど) ③絵本の読み聞かせ		④なかよし体操(ディズニー体操など) ⑤触れ合いゲーム(ジャンケン列車、なべなべ底抜けなど)	在校生に温かく迎えてもらい安心して小学校生活を送ろう ・在校生からの歌とメッセージ ・1年生による歌とメッセージ ・みんなで校歌を歌う
2	なかよしタイム(校庭または体育館)				なかよしタイム(教室)
	すてきなあそびをしよう (好きな遊びをする)	・砂場遊び ・鉄棒遊び ・固定遊具遊び	・生き物との触れ合い ・ボール遊び ・鬼遊び	・リレー ・用具を使った遊び	みんなでなかよくあそぼう ①手遊び・歌 ②絵本の読み聞かせ ③なかよし体操 ④触れ合いゲーム
3	わくわくタイム(生活)	わくわくタイム(生活)	わくわくタイム(生活)	わくわくタイム(生活)	ぐんぐんタイム(国語)
	学校たんけんに出発しよう ・グループで校内たんけん ・発見したものをカードに書く	学校たんけんに出発しよう ・保健室の先生に、保健室のことを教えてもらう	学校たんけんに出発しよう ・用務主任さんの仕事を知る ・用務主任さんと一緒に、お掃除をする	学校たんけんに出発しよう ・学校司書の先生に図書室の使い方を教えてもらう ・本の読み聞かせ	いるのはだあれ? ・教科書(デジタル教科書)の絵を見て、まねっこしてみる(動作化) (例) ちようちよ、てんとむしなど
4	ぐんぐんタイム(国語)	ぐんぐんタイム(算数)	ぐんぐんタイム(音楽)	ぐんぐんタイム(音楽)	ぐんぐんタイム(算数)
	教室にあるものは? ・教室にあるものを見付け、発表する ・見付けたものをカードに書いて、実際に貼っていく(一緒に唱えながら)	数とあそぼう ・粘土でお団子を作って数える	音をたのしもう ・歌ったり、音楽に合わせて体を動かしたりすることを楽しむ ・1年生を迎える会の練習	音をたのしもう ・歌ったり、音楽に合わせて体を動かしたりすることを楽しむ ・1年生を迎える会の練習	いくつか ・カブラじゃんけんをして、カブラ(積み木)の数を数える ・カブラを積み上げる
帰りの会	下校の準備をして、帰りの会を行う ▶ 1日の振り返りと明日の見通しをもたせる				

学習を進めます。

学校たんけんで見付けたことをカードにかいて表現できるようにします。

学校たんけんに出発しよう!
「池でおたまじゃくしとヤゴを見付けたよ!」
「教室で飼いたいな!」

水槽探しに出発しよう!
「理科室に水槽があったよ!」
「水槽を借りに、行ってみよう!」

理科室にみんなで行ってみよう!
「生き物博士がいたよ!」
「理科室の片付けや準備をしているんだって!」
「生き物の飼育方を知りたいな!」

学校の生き物探しをしよう!
「ダンゴムシも見付けたよ!」
「校庭の生き物マップをつくってみよう!」

たんけん後、みんなで伝え合う時間を設定し、気付きを共有できるようにします。

ポイント6 スタートカリキュラムの「ぐんぐんタイム」は、これからの教科の学びの素地となる活動を含んでいます。

ながいヘビをつくろう (図工・算数)
粘土でヘビを作るように投げかけます。



どちらが長いのか比べてみたい!
ヘビの長さを比べる活動では、これまでの経験を生かして、重ねたり、端をそろえたりして比べようとしています。



いろんな 모양をかこう
△ □ ～ など
鉛筆やクレヨンでなぞったあと、大きな1枚の紙にお友達とお絵かきをします。



正しい鉛筆の持ち方を知ろう (国語)
「ロケット発射」や「クルリンパッ」で正しい持ち方をみんなで学びます。

4月 第3週 今週のねらい 子ども一人一人の自覚的な学びの芽を育てる					
朝の会	11日目	12日目	13日目	14日目	15日目
登校したら、朝のしたく(ランドセルの片付けまで)を自分でする ▶ 朝のしたくが終わったら、個人遊び					
なかよしタイム (教室)					
1	みんなでなかよくあそぼう (緊張をほぐし、安心して過ごす)		①挨拶・健康観察・出席確認(ハイタッチ) ②手遊び・歌(さんぼ、1年生になったらなど) ③絵本の読み聞かせ	④なかよし体操(ディズニー体操など) ⑤触れ合いゲーム(ジャンケン列車、なべなべ底抜けなど)	
2	わくわくタイム (生活) 学校たんけんに出発しよう ・グループで校内たんけん ・発見したことを発表する	ぐんぐんタイム (生活) 学校たんけんに出発しよう ・音楽の先生と一緒に歌を歌ったり、合奏を楽しんだりする	ぐんぐんタイム (体育) 鬼遊びをしよう ・自分たちでルールを考えて、鬼遊びを楽しむ (例)三巴鬼、手つなぎ鬼など	ぐんぐんタイム (音楽) 音をたのしもう ・歌ったり、音楽に合わせて体を動かしたりすることを楽しむ	わくわくタイム (生活) 学校たんけんに出発しよう ・グループで校内たんけん ・発見したことを発表する
3	ぐんぐんタイム (図工) いろいろならべて ・色や形を楽しみながら、並べたり重ねたりする	ぐんぐんタイム (国語) 自己紹介をしよう ・「なまえカード」に名前を書いて、自己紹介ゲームをする	ぐんぐんタイム (算数) 箱のかたち ・身の回りの箱の形のものを積み上げたり組み合わせたりする ・自由に造形遊びをする	ぐんぐんタイム (算数) 数をさがそう ・身近に使われている「かず」をさがす (例)とけい:1,2,3,...12 カレンダー:1,2,3,...31 など	ぐんぐんタイム (体育) へんしん動物ランド ・いろいろな動物の動きを楽しみながら、動きを考えたり工夫したりする
4	ぐんぐんタイム (国語) えんぴつの使い方 ・えんぴつの正しい持ち方 ・いろいろな 모양をかく	ぐんぐんタイム (算数) 高いタワーをつくろう ・身の回りの箱の形のものを積み上げたり組み合わせたりする ・できるだけ高いタワーを作る	ぐんぐんタイム (国語) みんななかよし ・みんなで手をつなぎ輪になって動作化 (例)「つながる」「丸くなる」など ・ゲーム(かごめかごめなど)	ぐんぐんタイム (道徳) 学校のきまり ・学校たんけんできが付いた学校の決まりについて、みんなで考える	ぐんぐんタイム (国語) あのつく言葉をつまつけよう ・身近なところから「あ」のつく言葉を探す (例)あし、あたま、あり、あめなど
帰りの会	下校の準備をして、帰りの会を行う ▶ 1日の振り返りと明日の見通しをもたせる				

ポイント7 しだいに、教科等の学習へと移行し、子どもの実態に応じて、時間割や授業時間も柔軟に工夫していきます。

登校から下校まで、 子どもの生活と学びを支えます

幼児期は、遊びや生活の中で経験していくことがたくさんあります。

そこで、子どもの気付きや発見、疑問が生まれ、子ども自身が、自発的にかかわろうとした場面において、教師と一緒に共感したり、価値付けしたりしていくことが大切です。

自覚的な学びにつながっていくことを第一に考え、時間割や授業時間を柔軟に変更することも必要です。

4週目以降のスタートカリキュラム

4月 第4週 今週のねらい 子ども一人一人の自覚的な学びの芽を育てる					
朝の会	16日目	17日目	18日目	19日目	
登校したら、朝のしたく(ランドセルの片付けまで)を自分でする ▶ 朝のしたくが終わったら、個人遊び					
1	なかよしタイム (教室) 好きなあそびをしよう ・砂場遊び ・固定遊具遊び ・生き物かんさつ ・ボール遊び ・鬼遊び ・リレー など	道徳 あいさつ ・気持ちのよい挨拶や、言葉づかいができる	国語 うたにあわせてあいさつ ・語のまとまりや言葉の響き ・ひらがなの練習 ・字形に気を付けて練習する	体育 遊具で遊ぼう ・遊具の使い方を知り、安全に遊ぶ ・鬼遊びをしよう ・いろいろな鬼遊びをする	
2	音楽 学校たんけんに出発しよう ・グループで校内探索 ・発見したものをカードに書く	体育 整列の仕方 鬼遊びをしよう ・いろいろな鬼遊びをする	算数 なかまづくりとかず ・絵を見て、数を数える	国語 おはなししよう ・絵を見ながらお話を ひらがなの練習 ・字形に気を付けて練習する	
3	算数 いろいろならべて ・色や形を楽しみながら、並べたり重ねたりする	国語 はる ・「はる」の詩をみんなで読む ひらがなの練習 ・字形に気を付けて練習する	図工 ずきなものっぱい ・クレパスの使い方を ・好きなものをかく	算数 なかまづくりとかず ・絵を見て、数を数える	
4	国語 鉛筆の持ち方 ・「くろく ひたびん」の姿勢 ひらがなの練習 ・字形に気を付けて練習する	わくわくタイム (生活) 学校たんけんに出発しよう ・グループで校内たんけん ・発見したことを発表する	音楽 たのしく歌おう ・友達と一緒に表現する楽しさを味わう ・曲のリズムに合わせて	図工 にこにごおひさま ・好きな色を使って、自分だけのおひさまをかく	
帰りの会	下校の準備をして、帰りの会を行う。 ▶ 1日の振り返りと明日の見通しをもたせる				